

即時発表用

スイス国防省装備局 (Armasuisse)、4G 暗視装置を採用

フランス・ボルドー、2019年12月20日: PHOTONIS社は、スイス国防省装備局 (Armasuisse) がスイス軍の暗視装置を近代化するにあたり、4G イメージ・インテンシファイアチューブを採用したことを発表しました。スイス国防省装備局が4Gを採用したことにより、同社はヨーロッパにおける高性能イメージ・インテンシファイアチューブの主要サプライヤーとしての地位を強化できます。

PHOTONIS社の4G イメージ・インテンシファイアチューブを採用したスイスは、他多数のヨーロッパ諸国同様に最先端のイメージ・インテンシファイアを選択したことになります。この暗視装置の近代化プログラムは、スイスの「Armeebotschaft 2019」の一部で、最近ヨーロッパで行われている大規模な暗視装置プロジェクトの一つです。このプロジェクトでは、PHOTONIS社は Safran Vectronix社と共に8,000台以上のNYX暗視両眼鏡をスイス軍に提供することになっています。

4年間のプログラムを通して、この両眼鏡は18mmの高性能4Gイメージ・インテンシファイアチューブが搭載されます。この技術により、脅威を発見して対処する能力や、夜間のあらゆる状況下での操作性が向上します。4G規格は強化型暗視装置の最新技術で、特殊部隊のオペレーターの厳しい要求に応えるために特別に設計されており、唯一4Gだけが超高速自動ゲーティング、最小のハロ、そして紫外線から近赤外線までの圧倒的なスペクトル範囲を提供することができます。4Gは暗夜やあらゆる地形、作戦において優位性を発揮し、オペレーターは最高の検出、認識、識別(DRI)範囲を得ることができます。「PHOTONIS社は比類なき技術をスイス軍に提供することができ、夜間作戦を保護できることを誇りに思います」と、PHOTONIS社の暗視装置のエグゼクティブ・コマーシャル・オフィサーのGuilhem氏は話しています。

PHOTONIS社はこのような高性能な製品を大量に生産することができるヨーロッパ連合で唯一のメーカーです。「PHOTONIS社は顧客の信頼のおかげで近年非常に成功しており、スイス軍のプログラムは私たちが最近獲得した最大のものの一つです。」より大きなプロジェクトが2020年に予定されており、同時に複数の大きな受注を取り扱うために、高い品質と市場のニーズに応えるため、PHOTONIS社は現在、フランスとオランダの両工場での生産能力の増大を見込んでいます。

PHOTONIS社概要

PHOTONIS社の本社はフランスのボルドーにあり、生産工場はフランスとオランダにあります。同社は世界中に約1000名の社員を有し、高性能なイメージ・インテンシファイア技術で世界的に有名です。同社は全てのNATO加盟国および加盟団体のプライムコントラクター(一次請け企業)であり、そのイメージ・インテンシファイアチューブは世界中に展開されています。

PHOTONIS社についてもっと知りたい方は、ウェブサイト(www.photonis.com)をご覧くださいか、PHOTONIS社の暗視装置の担当者 (nightvision@photonis.com)までお問い合わせください。

PHOTONIS Technologies社

Frederic Hosatte / Sales area director Asia / f.hosatte@photonis.com

FLE へのお問い合わせ先: info@fle-japan.com